

令和2年度 病害虫発生予察情報 注意報 第4号

令和2年6月26日
発表：福島県病害虫防除所

果樹カメムシ類の園地への飛来が目立っています！ 今後の果実被害に注意してください！

- 1 対象作物：果樹類
- 2 病害虫：果樹カメムシ類
- 3 対象地域：全域
- 4 発生量：多い

予報の根拠

- 1 フェロモントラップ調査において、6月の果樹カメムシ類の誘殺数が、調査地点8地点（中通り5地点、浜通り2地点、会津1地点）中、3地点で例年より多く確認されました（図1、図2、図3）。
- 2 一部のリンゴ、日本ナシ、モモの園地では、果樹カメムシ類の越冬世代成虫の飛来が確認され（図4）、幼虫と卵塊も確認されています（図5）。
- 3 今後、第1世代成虫が園地に飛来し、果実被害が発生するおそれがあります（図6）。

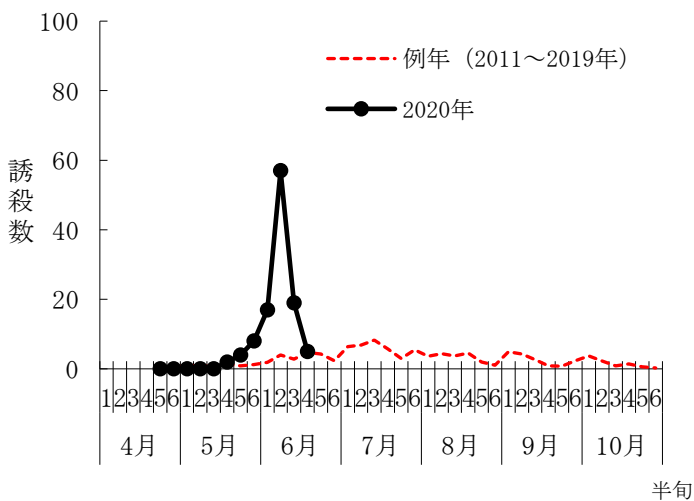


図1 果樹カメムシ類の誘殺状況 (鏡石町)

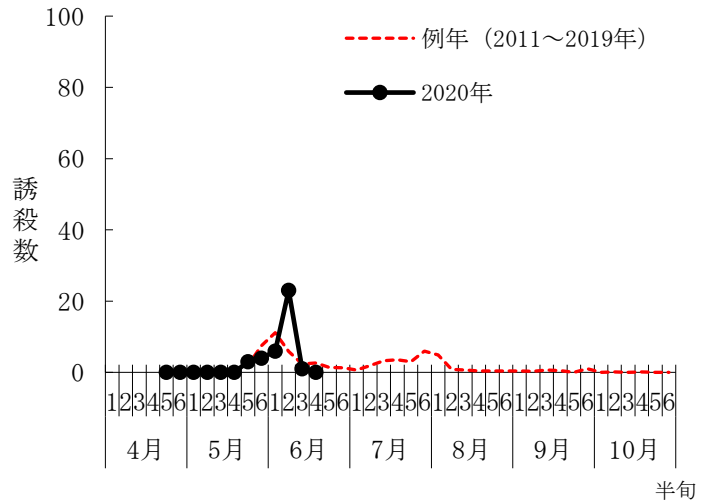


図2 果樹カメムシ類の誘殺状況 (会津坂下町)

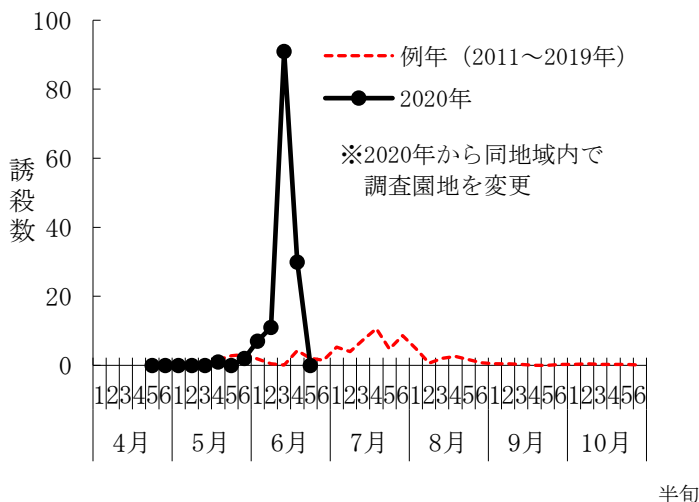


図3 果樹カメムシ類の誘殺状況 (相馬市)

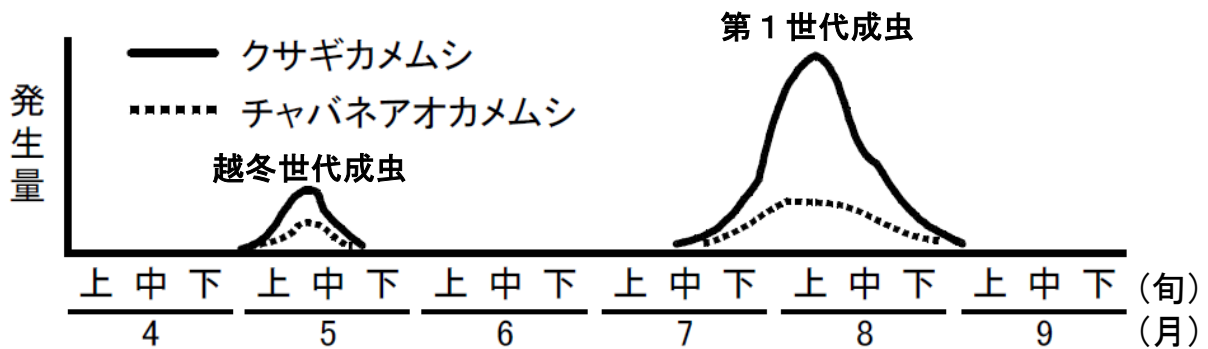
※図1～図3 誘殺数はチャバネアオカメムシ、クサギカメムシ、ツヤアオカメムシの合計値



図4 チャバネアオカメムシ成虫
(2020/6/12 撮影)



図5 チャバネアオカメムシの幼虫と卵塊
(2020/6/12 撮影)



出典：福島県果樹指導要綱

図6 果樹カメムシ類の発消長模式図

果樹カメムシ類の発生動向に注意し、果実の吸汁被害防止に努めましょう。

- 1 東北地方の1か月の予報（令和2年6月25日付け仙台管区气象台発表）によると、平年に比べて気温が高くなる見込みであり、今後、果樹カメムシ類の活動が活発になると予想されるため、定期的に園内を見回り、被害防止に努めましょう。
- 2 飛来を確認したら早急に薬剤（合成ピレスロイド剤、ネオニコチノイド剤、有機リン剤）を散布しましょう。その際は薬剤の使用濃度、収穫前日数に十分注意してください。
- 3 果樹カメムシ類は移動性が大きいので、防除効果を高めるために、できるだけ地域で一斉防除を行いましょう。

●情報内容への質問は、福島県農業総合センター安全農業推進部発生予察課（病虫害防除所）まで御連絡ください。

TEL 024-958-1709

FAX 024-958-1727